

参加
無料

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
個別最適な学びに関する公開シンポジウム

第4回

個別最適な学びと協働的な学びを実現 するための教員・行政・地域の役割とは？

学習者（子供）中心の個別最適な学びと協働的な学びの議論に関しては、単に学校における個別最適な学びの導入に留まるだけでなく、これまで日本に定着してきた学校での学び方を変革し、今後の学校や社会における学びの体系全体を大きく変える原動力になる可能性がある。一方で、このような大きな変革は、学校における子ども達を新たな学びに導くだけでなく、これまで学校を支えるために支援してきた教員や教育委員会等における教育界全体における推進・普及の基に行われるべきである。

そこで、本シンポジウムでは、学校での学びの体系に関して、個別最適な学びと協働的な学びの双方に視点を当て、両者の学びが関係する学校や社会における前線で活躍する有識者を招き、新たな学びについて議論する。

特別講演

～広島県における個別最適な学びの推進 について～

村田耕一 広島県教育委員会 学びの変革推進部 義務教育指導課
義務教育個別最適な学び推進担当 主任指導主事



堀田 龍也 氏

パネルディスカッション

村田耕一 広島県教育委員会 学びの変革推進部 義務教育指導課
義務教育個別最適な学び推進担当 主任指導主事

堀田龍也 東北大学大学院情報科学研究科 教授，
東京学芸大学大学院教育学研究科 教授
（学長特別補佐）

佐々木幸寿 東京学芸大学理事・副学長（教育・研究担当），
先端教育人材育成推進機構長

藤野博 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
教育・学習デザイン開発ユニット 教授

大村龍太郎 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
教育・学習デザイン開発ユニット 准教授



佐々木 幸寿 氏

※詳細なプログラムは裏面をご覧ください。

開催日時

2024年3月11日（月）16:00～18:00

開催方法

オンライン開催（Zoom）

※本シンポジウムはオンデマンド配信及び資料の配布は行いませんのでご了承ください。

参加対象者

現職教員、教育委員会、
教育に関心のある大学教員・学生 等

申込み方法

下記申込URL、又はQRコードよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/VcwwwqNgzc6>

申込期限：3月7日（木）

※お申し込み後、完了メールが届きますのでご確認ください。

※Zoom URLは、申込者に3月8日（金）までに送信します。



プログラム

16:00～ 開会挨拶・趣旨説明

大谷 忠 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 教授
教育・学習デザイン開発ユニット長

16:05～ 個別最適な学びに関する現状調査報告④

大林 要介 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
特命助教（専門研究員）

登本 洋子 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
教育・学習デザイン開発ユニット 准教授

16:15～ 特別講演

～広島県における個別最適な学びの推進について～

村田 耕一 広島県教育委員会 学びの変革推進部 義務教育指導課
義務教育個別最適な学び推進担当 主任指導主事

17:05～ パネルディスカッション

村田 耕一 広島県教育委員会 学びの変革推進部 義務教育指導課
義務教育個別最適な学び推進担当 主任指導主事

堀田 龍也 東北大学大学院情報科学研究科 教授
東京学芸大学大学院教育学研究科 教授
（学長特別補佐）

佐々木 幸寿 東京学芸大学理事・副学長（教育・研究担当）
先端教育人材育成推進機構長

藤野 博 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
教育・学習デザイン開発ユニット 教授

大村 龍太郎 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
教育・学習デザイン開発ユニット 准教授

17:55～ 全体コメント・閉会挨拶

佐々木 幸寿 東京学芸大学理事・副学長（教育・研究担当）
先端教育人材育成推進機構長

司会・ファシリテーター

大谷 忠 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構 教授
教育・学習デザイン開発ユニット長

登本 洋子 東京学芸大学先端教育人材育成推進機構
教育・学習デザイン開発ユニット 准教授



村田耕一（むらた・こういち）

広島大学大学院を修了後、広島県内の小学校、広島県立教育センター、広島県教育委員会事務局義務教育指導課、個別最適な学び担当を経て現職。「個別の状況に応じたカリキュラムの編成・実践に関する提案」を作成、公開し、実証研究事業に取り組む。

お問い合わせ

東京学芸大学先端教育推進課企画係

Mail: skikaku@u-gakugei.ac.jp